

小 岱 山

府本小学校だより

第17号 (R5.2.1)

「挑戦！えがおで一步前進」

文責：校長 右田尚久

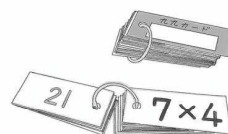
令和4年度の学校経営方針は、表題の「挑戦！笑顔で一步前進」をスローガンとし、何事にも目標を持ち、それに向かって試行錯誤しながら「挑戦」し、失敗しても修正しながら、あきらめず挑戦する。その過程で一步步前進していく学校を目指して取り組んできました。本年度も残すところ2ヶ月。昨年度より「一步前進」した姿になっているでしょうか。「失敗は宝物」失敗してもなぜ失敗したのかを考え、同じ失敗をしないように更に目標に向かって突き進んでいくことのプロセスを認め、褒め、励まし、伸ばしていきたいと思えます。

かけ算九九みんな言えるかな



11月から2年生は、算数でかけ算九九を勉強しています。かけ算九九は、今後のいろいろな計算をしていく上で、非常に大切なものです。かけ算九九ができなくては、分数の通分約分もできませんし、わり算もできません。習得しておかないと大人になっても困ります。そこで、12月から校長室で「かけ算九九コンテスト」を行い、一人一人、各段毎に「合格」を付け、仮面ライダー・ねこちゃんシールの贈呈をしていきました。休み時間になると廊下には行列ができ、積極的にチャレンジしていました。ある男の子

は、不合格でも1日何回も何回も「挑戦」し、最後は合格してガッツポーズをして校長室を出て行っていました。おそらくお家でも一生懸命に九九を唱えて練習していたと思います。1月19日ついに11名全員合格することができました。まだ、不安な九九もあるため、全段を唱えるコンテストに現在も挑戦中です。シールもいっぱいもらっている子もいます。3月までとことん取り組んでいこうと思います。大人になっても困らないために。



玉名荒尾書き初め大会結果発表

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ★特選… 1年：ふじさくのりおみくん | ★佳作… 2年：大坪ぼどまさん |
| ★入選… 1年：せざきあまねさん | 3年：門田たく真くん |
| 3年：門田なおさん | 5年：井上咲寧さん |
| 4年：山崎弥乎さん | 5年：彌永勇元くん |
| 4年：小笠原穂果さん | 6年：荒尾快晴くん |

みんなきれいな字を書いています。今年最初に書いた習字でみごと入賞した子供たちです。おめでとうございます。これからも丁寧な字を書いていきましょうね。

本物体験Ⅻ 6年生最後の野菜収穫



10月4日に種をまいた6年生の野菜が、1月17日いよいよ最後の収穫となりました。今回は、にんじんを中心にキャベツやブロッコリーも収穫し終えました。6年生は、みんな大切に育てた野菜を入れたビニール袋を笑顔で見せてくれていました。計画では、家庭科の調理実習で料理して食べる予定でしたが、コロナ禍で実習ができず、各自持って帰ることになりました。6年生の家庭では、おいしい料理ができたことと思います。指導していただいた山崎様、境野様、大変お世話になり、ありがとうございました。

お知らせ 9月にも行いました学校評価を2月1日(本日)から行います。保護者の方は、安心メールにて回答をお願いします。回答期限は2月10日までにお願いします



マスクをつけることができない子もいるよ!

熊本市教育委員会

マスクをすると、顔が腫くなる、鼻が苦しくなる、気持ちが悪くなる、めまいがする、顔がはれてひりひりする、といった理由でマスクをつけることができない子がいます。

マスクをしていない子がいれば、「マスクをしないといけないよ!」という前に、「なんであの子はマスクをしていないんだろう?」と尋ねてみよう。



マスクができる子もいれば、できない子もいるよ。
一人一人のちがいを大切にみんなが仲良くできるようにしていきたいね!

保護者・地域の皆様へ

マスクが感染予防対策として定着している中で、感覚過敏、皮膚の病気、呼吸器の病気といった様々な理由で、マスクの着用が困難な状態にある子どももいます。マスクの着用が困難な子どもに対して、皆様のご理解をお願いします。また、マスクの着用ができない子どもに対して差別や偏見が生じることのないよう、お願い致します。

熊本県はリスクレベル3とコロナ感染拡大がまだまだ続いています。マスクを付けることは、大人も子供も日常化していますが、1月17日に安心メーリングで配信しましたように、子供の中にはマスクをすると頭痛がする、息苦しくなる、気分が悪くなる、めまいがする等といった理由で、マスクを長時間つけることができない子供がいます。感覚過敏、皮膚の病気、呼吸器の病気といったマスク着用が困難な状況にある方や子供に対してご理解をお願いします。マスクの着用ができない方に対しての差別や偏見が生じることのないようお願いいたします。また、そのような状況にある人は、近距離での会話はできるだけ避けるようにします。双方の心配りが必要です。

～校内・校外清掃(ゴミ拾い)大作戦～

18日水曜日に全校で校内・校外清掃(ゴミ拾い)大作戦を実施しました。これは、以前も紹介していましたが、学校運営協議会の環境支援部に参加した子供たちが提案した取組で、地域貢献できることとして、地域のゴミ拾いをしようと考え、2回にわたり地域の方と熟議をしてきました。そこで、今回初めて1・2・3年生は校内の外庭清掃を、4・5・6年生は縦割り班で、府本方面、樺方面、ゴルフ場方面に分かれて出発しました。5年生が作成した「ゴミ拾い中」や「ポイ捨てはやめよう」というプラカードを胸と背中につけて道ばたに落ちているゴミを一つ一つ拾っていきました。おそらく車から捨てられたゴミだと思います。大人に、この子供たちの姿を見て感じてもらえたらと思います。昼休みには、環境支援部の子供たちが、ゴミの分別まで行いました。



地域も校庭もきれいになり気持ちよくなりました。協力、美化に「挑戦」し、「一歩前進」しています。

これから毎月一回みんなで取り組みます。